

アクセス制御とパーミッション

Trac はシンプルなアクセス制御システムを使用しています。大文字小文字は区別されます。

パーミッションの付与は [trac-admin](#) ツールまたは 管理 (英語版では Admin) Web インタフェースの 一般設定 / パーミッション (英語版では General / Permissions) パネルを使用して操作します。

このページで説明するデフォルトのパーミッションポリシーに加え、他のパーミッションポリシーを使用することができます。プラグインを有効化し、[TracInj](#) の [trac] permission_policies リストのエントリに追加してください。詳細は [TracFineGrainedPermissions](#) を参照してください。

認証していないユーザは "anonymous" としてシステムにアクセスします。"anonymous" ユーザには anonymous/guest ユーザの権限を割り当てます。権限が与えられていない Trac のモジュールはナビゲーションバーに表示されません。これらの権限に加えて、登録したユーザ (HTTP 認証を行ったユーザ) には個別に権限を付与することができます。ログインしたすべてのユーザは "authenticated" という仮想グループに所属します ("authenticated" は "anonymous" からパーミッションを継承します)。

付与できる権限

あるユーザで全ての権限を有効にしたい場合、TRAC_ADMIN 権限を使用してください。TRAC_ADMIN 権限を持っているユーザは *NIX システムでの root と同じように、いかなる操作も行うことができます。

または Trac の機能ごとに異なる種類の権限を、ユーザごとに個別に付与することができます。(パーミッション名は大文字/小文字を区別します):

リポジトリブラウザ

BROWSER_VIEW	リポジトリブラウザ でディレクトリの一覧表示を行う
LOG_VIEW	リポジトリブラウザ でファイルとディレクトリのリビジョンログを表示する
FILE_VIEW	リポジトリブラウザ でファイルを表示する
CHANGESSET_VIEW	リポジトリへのチェックイン を表示する

チケットシステム

TICKET_VIEW	登録済みの チケット を表示し、 チケットクエリ を実行する
TICKET_CREATE	新規 チケット を登録する
TICKET_APPEND	チケット にコメントや添付ファイルを追加する
TICKET_CHGPROP	チケットの概要フィールドを除いた チケット 属性 (優先度 (Priority), 担当者 (Owner), キーワード (Keywords) など) を変更する。ログインしていたり、ユーザ設定 (Pref) を設定している場合、関係者 (Cc) に自分を追加/削除できる
TICKET_MODIFY	TICKET_APPEND と TICKET_CHGPROP の両方に加え、 チケット の解決を可能にする
TICKET_EDIT_CC	関係者 (英語版では Cc) のリストを直接編集できる
TICKET_EDIT_DESCRIPTION	説明 (英語版では description) フィールドを編集できる
TICKET_ADMIN	全ての TICKET_* 権限に加え、チケットへの添付ファイルの削除やチケットの概要フィールドの変更を可能にする

注意: "チケットを見る" (英語版では "view tickets") ボタンは、REPORT_VIEW 権限で表示されます。

ロードマップ

MILESTONE_VIEW	マイルストーンを表示する
MILESTONE_CREATE	新しいマイルストーンを作成する
MILESTONE_MODIFY	既に存在するマイルストーンを編集する
MILESTONE_DELETE	マイルストーンを削除する

MILESTONE_ADMIN	全ての MILESTONE_* 権限を持つ
ROADMAP_VIEW	ロードマップ を表示する, (すでに) MILESTONE_VIEW と同じではない, #4292 参照
ROADMAP_ADMIN	#3022 で削除され、 MILESTONE_ADMIN に置き換えられた

レポート

REPORT_VIEW	レポート を表示する。つまり "チケットを見る" (英語版では "view tickets") リンク
REPORT_SQL_VIEW	レポート の SQL を表示する
REPORT_CREATE	新しい レポート を作成する
REPORT_MODIFY	既に存在する レポート を編集する
REPORT_DELETE	レポート を削除する
REPORT_ADMIN	全ての REPORT_* 権限を持つ

Wiki システム

WIKI_VIEW	既に存在する Wiki ページを表示する
WIKI_CREATE	新しい Wiki ページを作成する
WIKI_MODIFY	Wiki ページを編集する
WIKI_DELETE	Wiki ページと添付ファイルを削除する
WIKI_ADMIN	全ての WIKI_* 権限に加え、読み込み専用 ページを管理する

パーミッション

PERMISSION_GRANT	パーミッションを追加および付与する
PERMISSION_REVOKE	パーミッションを削除およびはく奪する
PERMISSION_ADMIN	全ての PERMISSION_* 権限を持つ

その他

TIMELINE_VIEW	タイムライン を表示する
SEARCH_VIEW	検索 の表示と実行
CONFIG_VIEW	Trac について (英語版では About Trac) のページに追加して、現在のコンフィグやインストールされているプラグインの表示を可能にする
EMAIL_VIEW	<code>`show_email_addresses` が `false`</code> でもメールアドレスを表示する

権限の付与

[trac-admin](#) を使用してユーザに権限を与えて下さい。現在設定されている権限は以下のコマンドで一覧できます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission list
```

次のコマンドはユーザ bob にレポートの削除権限を与えます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission add bob REPORT_DELETE
```

permission add コマンドでは複数の権限を扱うことができます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission add bob REPORT_DELETE WIKI_CREATE
```

次のコマンドはユーザ bob に管理者権限を与えます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission add bob TRAC_ADMIN
```

パーミッショングループ

二つのビルトイングループ "認証済み (authenticated)" と "匿名 (anonymous)" があります。

ログインしていないユーザは自動的に "匿名 (anonymous)" グループに属します。

ログインしたユーザは "認証済み (authenticated)" グループに属します。

"認証済み (authenticated)" グループの権限は "匿名 (anonymous)" グループの権限を継承します。

例えば、"匿名 (anonymous)" グループが WIKI_MODIFY 権限を持っていれば、"認証 (authenticated)" グループに WIKI_MODIFY 権限を与える必要はありません。

カスタムグループは二つのビルトイングループから権限を継承します。

パーミッションをグループ化してロール (developer、admin、etc.) を構成することができます

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission add developer WIKI_ADMIN
$ trac-admin /path/to/projenv permission add developer REPORT_ADMIN
$ trac-admin /path/to/projenv permission add developer TICKET_MODIFY
$ trac-admin /path/to/projenv permission add bob developer
$ trac-admin /path/to/projenv permission add john developer
```

グループのメンバーは `permission list` を引数なしで起動すると見ることができます; 出力される結果にはグループのメンバが含まれています。グループ名には小文字を使ってください。大文字は権限名のために予約されています。

グループと権限を追加する

あなたが望むようにパーミッショングループを作り、ユーザを割り当てて、そのグループに権限を付与することができます。

以下は、新しいグループ `beta_testers` に `bob` というユーザを割り当てて、`beta_testers` に `WIKI_ADMIN` の権限を付与する例です (その結果 `bob` は `WIKI_ADMIN` という権限を引き継ぐでしょう) 。

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission add bob beta_testers
$ trac-admin /path/to/projenv permission add beta_testers WIKI_ADMIN
```

パーミッションを削除する

パーミッションは 'remove' コマンドを使用して削除します。例:

このコマンドは、ユーザ bob から レポートを削除する権限を削除します:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission remove bob REPORT_DELETE
```

`permission add` と同様に、このコマンドは複数の権限名を扱うことができます。

特定のユーザからすべての権限を削除することもできます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission remove bob '*'
```

または、すべてのユーザからある権限を削除することもできます:

```
$ trac-admin /path/to/projenv permission remove '*' REPORT_ADMIN
```

デフォルトのパーミッション

■ (anonymous) のユーザは、デフォルトで Trac 内の全てに対して 参照 (view) 権限を持ちますが、作成 (create) および変更 (modify) の権限はありません。加えて、■■■■ (authenticated) のユーザは チケットと Wiki ページに関する作成 (create) 及び変更 (modify)

の権限を持ちます。

匿名 (anonymous)

BROWSER_VIEW CHANGESET_VIEW FILE_VIEW LOG_VIEW MILESTONE_VIEW REPORT_SQL_VIEW REPORT_VIEW ROADMAP_VIEW
SEARCH_VIEW TICKET_VIEW TIMELINE_VIEW WIKI_VIEW

認証済み (authenticated)

TICKET_CREATE TICKET_MODIFY WIKI_CREATE WIKI_MODIFY

See also: [TracAdmin](#), [TracGuide](#) and [TracFineGrainedPermissions](#)